

# 中国語話者のための日本語教育研究会

## 研究会趣旨：

中国語圏からの留学生は留学生総数の7割以上を占め、今後さらに増加すると思われ、そのための効果的な日本語教育が求められています。しかし、それに対応する研究の成果は、まだ多くないのが現状です。本研究会は習得研究の流れに身を置きながらも、常に現場の声に耳を傾け、日中対照研究の成果を生かして学習者の母語によるプラスの転移とマイナスの転移を体系的にとらえ、中国語話者に対する理想的な日本語教育について考えます。

<https://chuugokugowashablog.wordpress.com/>

## 第42回研究会

2018年7月7日（土） 10:30~17:30

【会場】 神戸女学院大学ユリア・ダッドレー記念館 104教室

【アクセス】 阪急電鉄今津線「門戸厄神駅」から徒歩10分。

（地図） <https://www.kobe-c.ac.jp/access>（アクセスマップ）

<https://www.kobe-c.ac.jp/campuslife/map>（キャンパスマップ）

<申し込み不要・参加費無料>

## プログラム

10:00 受付開始

10:30~11:05 馮雁鴻（神戸大学大学院生）  
「中国語話者による推量のダロウ使用実態」

11:05~11:40 陳冠霖（大阪大学大学院生）  
「文内の単語アクセント変化が自然性評価に与える影響」

11:40~12:15 吳揚（大阪府立大学大学客員研究員）  
「感情・感覚述語文の統語構造の日中対照研究」

13:15~13:50 李楓（西安理工大学 人文与外国語学院）  
「「を」型動詞の「～たい」構文における格助詞の選択に関する一考察」

13:50~14:25 劉情卿（一橋大学大学院生）  
「中国語話者の日本語学習者による可能形式の過剰使用に関する再考」

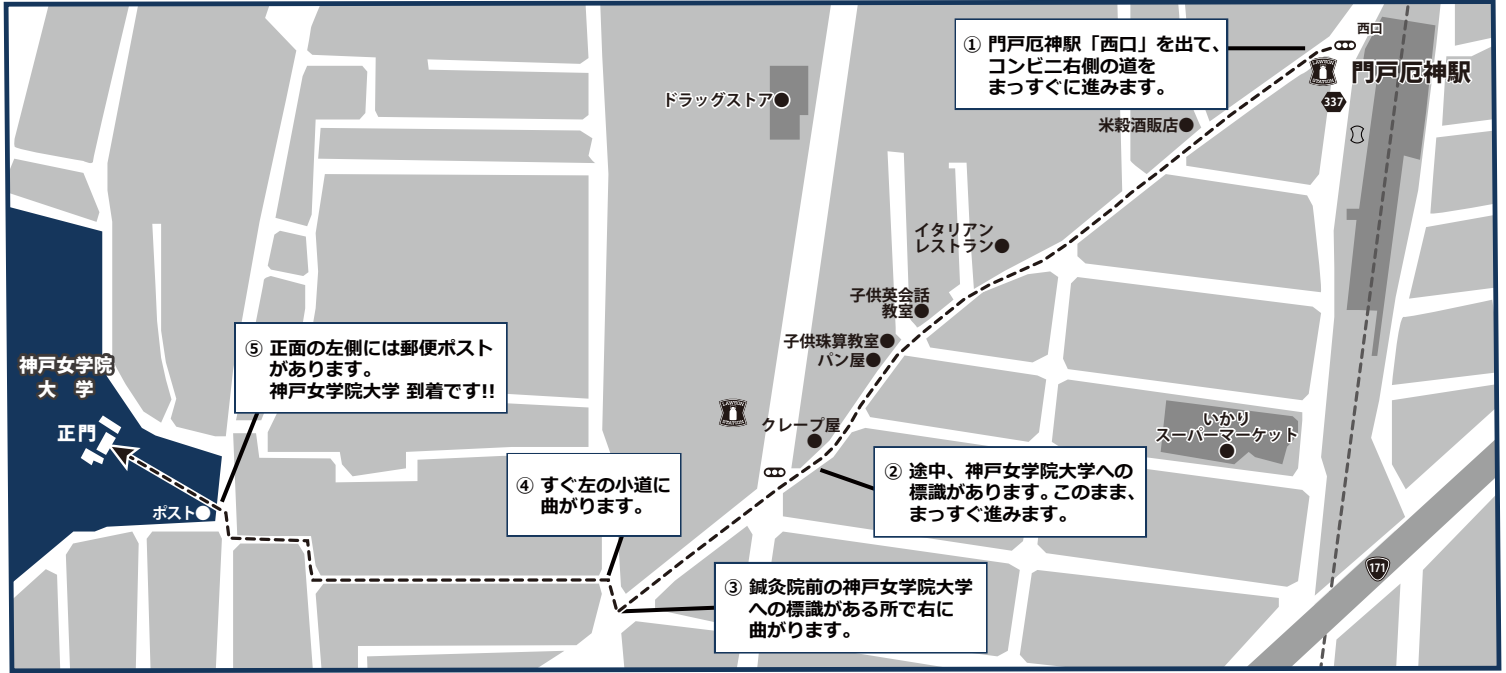
14:25~15:00 曹卓琦（東京学芸大学大学院生）  
「中国語を母語とする学習者の作文に見られる数量表現の問題点」

15:10~15:45 南明世（名古屋大学大学院生）  
「日本語複合動詞「V1-過ぎる」と中国語“V1-过头了” “V1-多了”の対照研究」

15:45~16:20 黄健敏（武蔵野大学大学院生）  
「非意図的な出来事に対する中国人日本語学習者の自他動詞の選択について」

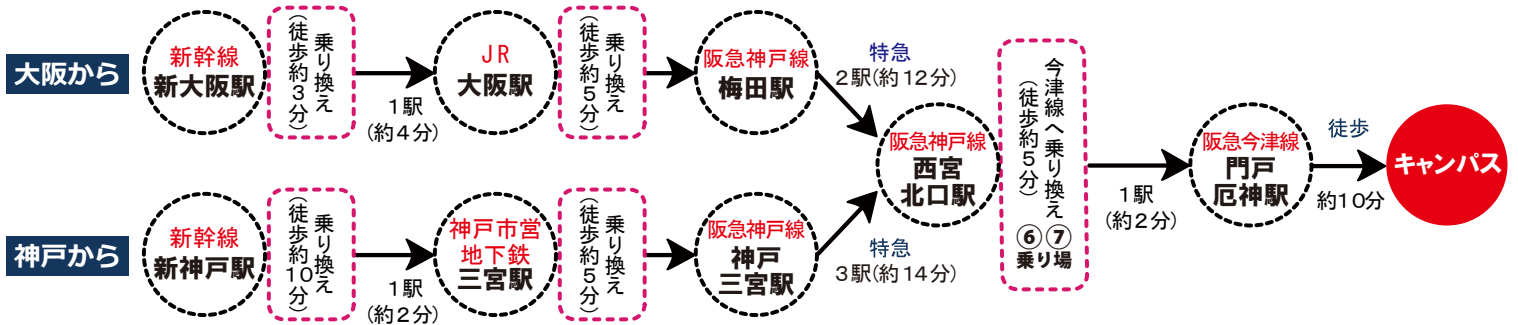
16:30~17:30 講演「言葉を数えてわかることとわからないこと  
—新しい日本語教育の創造のためにコーパスができること—」  
講師 石川慎一郎先生（神戸大学）

# 神戸女学院大学 アクセスマップ



神戸女学院大学キャンパスへは、阪急電鉄今津線「門戸厄神駅」から徒歩で10分です。阪急電鉄でのアクセスが乗り換えが一番少ないためわかりやすくなっています。

## 🏠 阪急電車でお越しの方



※ 今津線への乗り換えは西宮北口駅構内図をご覧ください。乗り違いをされる方が多いですのでご注意ください。

## 🏠 その他の電車でお越しの方

### ◎ JR

**大阪から** JR大阪駅下車後、阪急電鉄神戸線に乗り換え（JR大阪駅→阪急梅田駅 徒歩 約10分）

**神戸から** JR三ノ宮駅下車後、阪急電鉄神戸線に乗り換え（JR三ノ宮駅→阪急神戸三宮駅 徒歩 約5分）

### ◎ 阪神電鉄

**大阪から** 阪神梅田駅下車後、阪急電鉄神戸線に乗り換え（阪神梅田駅→阪急梅田駅 徒歩 約10分）

**神戸から** 阪神神戸三宮駅下車後、阪急電鉄神戸線に乗り換え（阪神神戸三宮駅→阪急神戸三宮駅 徒歩 約5分）

## 🚗 車・タクシーをご利用の方

門戸厄神駅にはタクシー乗り場がありません。タクシーを利用される場合は、西宮北口駅が便利です。（詳しくは阪急電鉄インフォメーションのりばマップをご確認ください。）

- ・ 阪急西宮北口駅からキャンパスまで約10分かかります。
- ・ 阪急門戸厄神駅からキャンパスまで約5分かかります。